歴博映像フォーラム19

同じ墓に入る人びと

沖縄県糸満の門中行事

令和８年
2月7日(土)
10時～16時30分（開場９時30分）
会場：国立歴史民俗博物館 講堂
千葉県佐倉市城内町１１７

●プログラム概要

上映
歴博研究映像『沖縄・糸満の門中行事－門開きと神年頭－』（1996年、抜粋）

基調講演
「同じ墓に入る人々－沖縄県糸満市字糸満の下茂腹門中－」
金城　善（元糸満市立中央図書館長）

上映
歴博研究映像『墓をまもる－糸満・門中のいま－』（2026年）

聴講無料　**要事前申込**（定員先着240名※）

申込期間　令和８年１月７日(水)～２月１日(日)

当館ホームページまたは
往復ハガキにてお申し込みください。
※定員は予告なく変更する場合があります。

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構
国立歴史民俗博物館
National Museum of Japanese History

歴博映像フォーラム19

同じ墓に入る人びと

沖縄県糸満の門中行事

比嘉政夫(1936-2009)は、沖縄・東アジア・東南アジアを研究対象として社会人類学・民俗学的研究に取り組み、多くの業績を残した研究者です。歴博に在職していた 1995 年度には、歴博研究映像『沖縄・糸満の門中行事ー門開きと神年頭ー』を制作しました。歴博では、この映像に基づき、糸満の門中行事の「現在」をテーマとして 2022年度より調査・研究に着手し、新たな研究映像を制作しました。糸満の門中の歴史、現在の門中行事の姿、そして映像記録を活用することの意義について、映像の上映を交えて考察します。

❶

❷

❸

❹

❺

❶❹幸地腹・赤比儀腹両門中墓 門開き(ジョーアキ)/❷幸地腹・赤比儀腹両門中墓の25年忌香盆/❸糸満の神年頭行事/❺幸地腹・赤比儀腹両門中墓の清掃風景『沖縄・糸満の門中行事ー門開きと神年頭ー』より

表紙上:幸地腹・赤比儀腹両門中墓 門開き/表紙下:幸地腹・赤比儀腹両門中墓

●プログラム

10:00 〜10:05　開会の挨拶
西谷　大
(国立歴史民俗博物館・館長)

10:05 〜10:10　趣旨説明
内田　順子
(国立歴史民俗博物館・民俗研究系・教授)

10:10 〜11:10　上映
歴博研究映像『沖縄・糸満の門中行事ー門開きと神年頭ー』
(1996年、抜粋・60分)

11:10 〜12:00　基調講演
「同じ墓に入る人々ー沖縄県糸満市字糸満の下茂腹門中ー」
金城　善
(元糸満市立中央図書館長)

12:00 〜13:00　休憩

13:00 〜15:00　上映
歴博研究映像『墓をまもるー糸満・門中のいまー』
(2026年、120分)

15:00 〜15:15　休憩

15:15 〜15:30　映像へのコメント
金城　善

15:30 〜15:50　研究報告①
「沖縄における葬墓制の変容と門中墓」
山田　慎也
(国立歴史民俗博物館・民俗研究系・教授)

15:50 〜16:10　研究報告②
「映像で記録する糸満の門中行事」
春日　聡
(多摩美術大学・非常勤講師
/国立歴史民俗博物館・客員准教授)

16:10 〜16:25　研究報告③
「『沖縄・糸満の門中行事ー門開きと神年頭ー』の撮影素材の特徴」
内田　順子

16:25　閉会

総合司会:川村　清志
(国立歴史民俗博物館・民俗研究系・准教授)

申込方法　当館ホームページまたは往復ハガキでお申し込みください。

申込期間　**令和8年1月7日(水)〜2月1日(日)**
(往復ハガキ必着)

定　　員　**先着240名**
(定員は予告なく変更する場合があります)

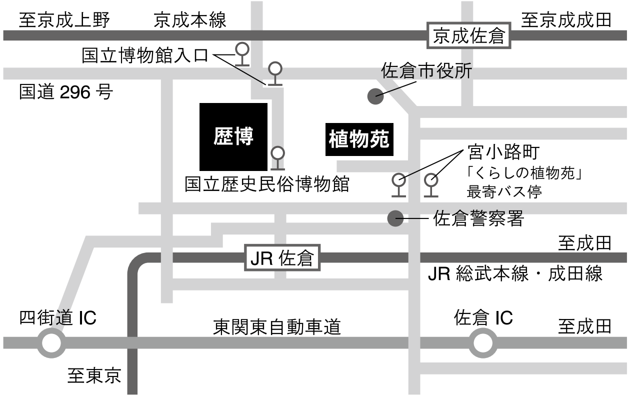
■当館ホームページ

当館ホームページ → 展示・イベント → 開催予定 をご覧ください。

■往復ハガキ

「歴博映像フォーラム19　2月7日参加希望」と明記の上、住所・氏名(ふりがな)・電話番号・同伴者(1名まで)を記入し、下記宛先にお申し込みください。

●申込先　〒285-8502
千葉県佐倉市城内町117
国立歴史民俗博物館広報課 広報・普及係



会場

国立歴史民俗博物館 講堂
千葉県佐倉市城内町117

お問い合わせ

TEL 043-486-0123(代)　https://www.rekihaku.ac.jp

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構
国立歴史民俗博物館
National Museum of Japanese History